

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 34	スタッフの経験・技術・知識等に個人差があり、ケア・業務の標準化が不十分であり、提供できるケア・サービスの質にもムラがある。	・ケア・業務の標準化ツールを作成し、業務・ケアのルールを明確にする(業務マニュアル・新人教育マニュアルの作成等)	・管理者・リーダークラスを中心としたマニュアルの考案・作成	6ヶ月
2	6 7	馴染みの関係性・親しみのある関係性の構築と同時に、適切な接遇・言葉かけへの意識付けを再徹底する必要がある(虐待防止の意識向上、接遇の向上、適切な「親しみのある馴染みの関係性」の構築)	・身体拘束防止研修を活用し、グレーゾーンケア(スピーチロック等)、身体拘束・虐待防止、接遇等についての意識の向上 ・スタッフ同士で声を掛け合える環境づくり	・虐待防止チェックリストを活用した研修・振返りの実施 ・スタッフMTGを活用して声掛けの振り返りを行う	12ヶ月
3	52 55	事業所の環境整備を促進し、より安全で快適な住空間にしたい(事故予防・感染症予防・QOLの向上)	・リビング・居室の環境整備と清掃の強化 ・修繕必要ヶ所の洗い出し、精査と緊急性に応じた対応 ・利用者が安全に安心して楽しめる庭づくり	・冬季の空気乾燥の予防方法の検討 ・施設倉庫等の整頓 ・庭の段差解消等の整備の検討・相談 ・修繕必要ヶ所、近い将来の修繕・修理必要ヶ所の洗い出し	12ヶ月
4	48 49 50	(コロナ禍の状況によるが)嗜好に応じた買い物や外出、ご家族同行の外出、少し遠出をする等、個別性を重視した外出支援を行いたい	・個別外出、利用者の関係性・身体状況等に応じた小グループによる少しの外出や外食レクリエーションの実施 ・ご家族と共に出かける外出レクの企画・実行	・嗜好や利用者関係性を考慮した個別・小グループでの外出・外食レクリエーションを企画し実施する ・ご家族が参加しやすい外出・外食レクリエーションを企画し、ご家族の参加を促す	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。